

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニュース

2007年(平成19年)10月

第2号

編集 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会

第1回竹ノ塚駅周辺地区まちづくりアンケートの集計を行いました!!

まちづくり連絡会では、竹ノ塚駅周辺のまちづくりにおいて、地域のみなさまのご意見を取り入れていくために、竹ノ塚駅東西の往来の現状、及び、駅周辺の課題点について、第1回竹ノ塚駅周辺地区まちづくりアンケートを実施しました。

■第1回まちづくりアンケート概要

対象範囲：竹ノ塚駅周辺地区

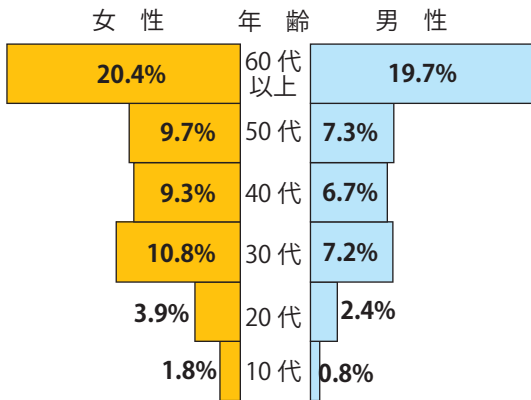
実施方法：対象地域内に全戸配布し、郵送にて回収

回収期間：平成19年5月26日(土)～6月30日(土)

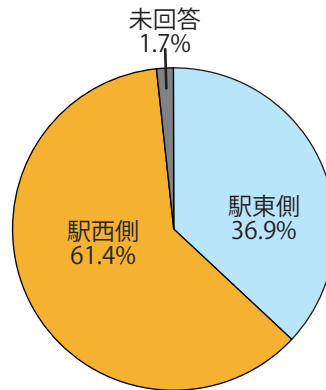
回収状況：回収数 3,421 / 配布世帯数 15,150 回収率 22.6%

■属性

①性別と年齢



②お住まいの地域

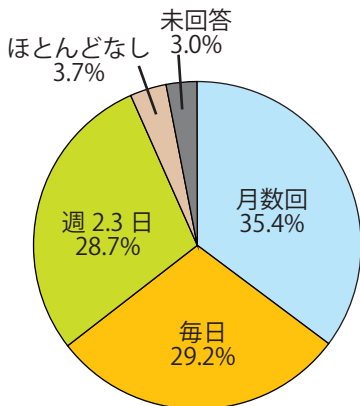


回答者の約4割が60代以上でした。また、男性よりも女性からの回答の方が多くありました。

また、お住まいの地域は、駅西側の方が約6割と少し多くなっています。

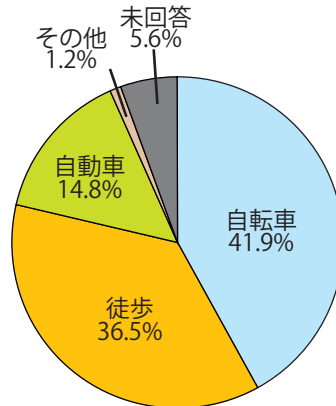
■東西の往来について

①竹ノ塚駅の東西の往来をどの程度の頻度で行っていますか。



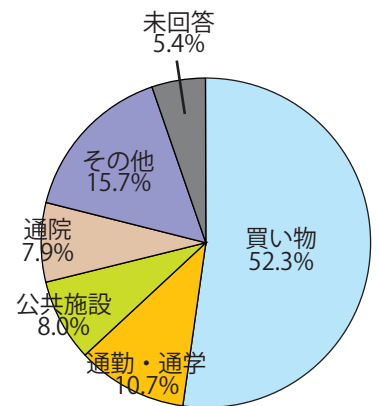
「月数回」と回答された方が約4割いましたが、「週2,3日」や「毎日」と回答された方もそれぞれ約3割いました。

②東西を横断する手段で、一番多いのは何ですか。



自転車利用が4割を超え、最も多い結果となりました。次いで徒歩が多く、自動車利用は約1割でした。

③東西を一番多く往来する目的は何ですか。



買物を目的とした往来が5割を超え、通勤・通学、公共施設利用、通院などは1割程度となっています。

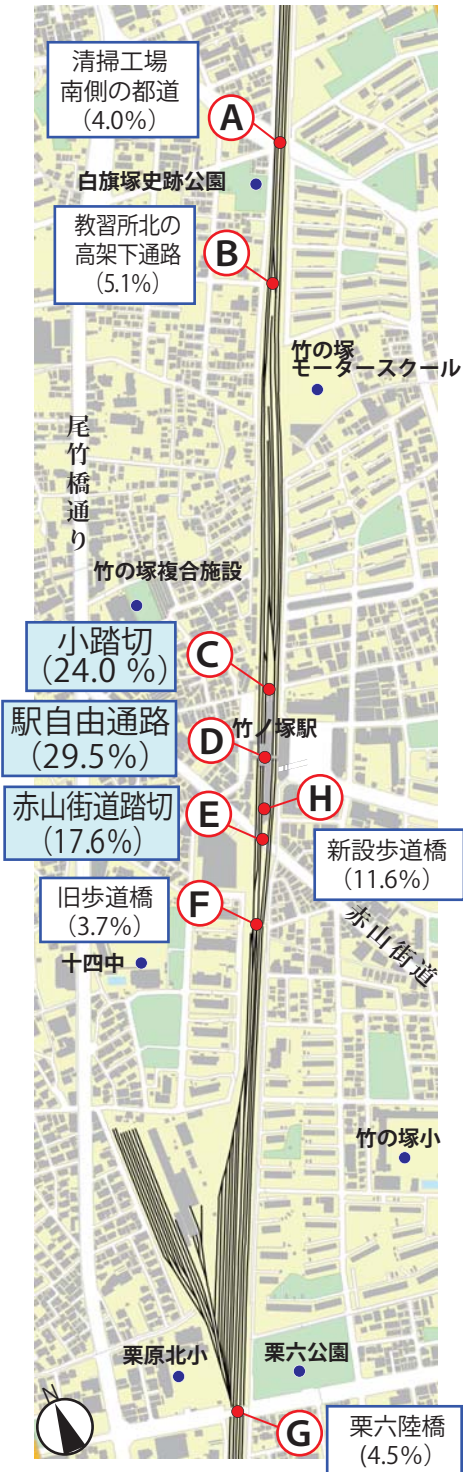
■横断箇所について

東西を往来するとき、特によく利用する横断箇所はどこですか。

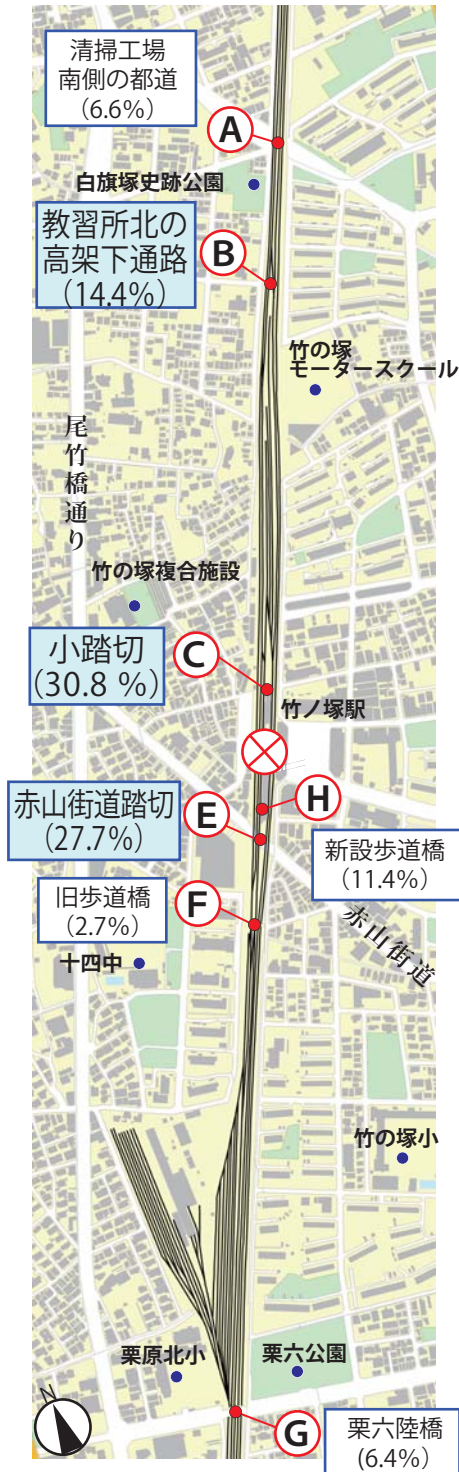
※図中の ⊗ 印は、自転車または自動車では横断できない箇所を示しています。



【歩行者の横断箇所】



【自転車の横断箇所】



【自動車の横断箇所】



駅北側小踏切 (C) や赤山街道踏切 (E) を利用して横断する方が合わせて約4割いることがわかりました。

また、駅構内の自由通路 (D) を利用する割合も高くなっています。

駅北側小踏切 (C) や赤山街道踏切 (E) を利用して横断する方が合わせて約6割を占め、自転車利用者の主な通り道となっていることがわかりました。また、教習所北の高架下通路 (B) を利用する割合も高くなっています。

鉄道と立体交差しており、比較的スムーズな横断ができることから、清掃工場南側の都道 (A) や栗六陸橋 (G) を利用する割合が高く、この2箇所ですべて約7割を占める結果となりました。

■自由回答

①竹ノ塚駅周辺で通行上危険な箇所や、その他改善すべきとお考えの場所があればご記入ください。

鉄道について

- ・踏切を早期に解消すべきである
- ・東西の往来が不便である
- ・踏切は危険性が高く、まちを分断している

など

道路（歩道）について

- ・狭い歩道に歩行者・自転車交通が集中している
- ・自転車専用道路があれば危険が減るのではないか
- ・線路沿いに駅までつながる道路が必要

など

西口駅前について

- ・駅前の広場が狭い
- ・歩行者やバスなどの流れが交錯している
- ・駅前の再整備が必要

など

東口駅前について

- ・歩道が狭く、自転車と歩行者のすれ違いが危険
- ・放置自転車が歩行の支障になっている
- ・地下にある公衆トイレは使いづらい

など

マナーについて

- ・危険な運転をする自転車が多い
- ・信号無視や無理な踏切横断をしている人が多い
- ・路上駐車や放置自転車が多い

など

その他

- ・公園などの緑の空間が少ない
- ・まちの回遊性の向上が必要である
- ・防災面に不安がある

など

②竹ノ塚駅周辺地区が将来、どのようなまちになって欲しいか、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

- ・鉄道東西の地域が一体的に発展するまち
- ・人が集まり、賑わいのあるまち
- ・足立区北部の拠点となるようなまち
- ・商店街に活力のあるまち
- ・スポーツ・音楽などができるスペースが欲しい



賑わい

- ・踏切のないまち
- ・駅前広場がしっかりとしたまち
- ・緑を増やしてほしい
- ・東口駅前の街路樹を大切にしてほしい



環境

- ・バリアフリーで人に優しい環境
- ・安心して歩行できる道路にしてほしい
- ・一人ひとりがマナーを守るまち
- ・子どもや女性が一人でも歩けるまちにしたい
- ・防災性の高いまちにしてほしい



安心

みなさまからのご意見を、「賑わい・環境・安心」の3つのキーワードにまとめました。

【アンケートの結果より】

約6割の方が、買い物や通勤・通学などの日常的な目的で、鉄道の東西を往来していることがわかりました。また、自転車・徒歩による往来が約8割を占めていました。

さらに、横断箇所には、駅南北の踏切を利用している方が約半数を占めており、中には、踏切の危険性を認識しながらも利用しているという方もいました。

今回のアンケート結果を、みなさまからの貴重なご意見として受け止め、これからの竹ノ塚駅周辺地区のまちづくり計画や鉄道立体交差事業の実現に向けて活かしていきます。

ご協力ありがとうございました！！

活動報告① 第5回まちづくり連絡会（先進事例視察）/平成19年5月29日実施

今後のまちづくり活動の参考のため、草加市内にある東武伊勢崎線草加駅・松原団地駅・新田駅の視察を行いました。

各駅の周辺地区は、それぞれに特色のある魅力的なまちでした。

視察後には、次のような意見が寄せられました。

- 駅周辺整備にあわせた街を潤す緑の創出が
まちの魅力につながる。
- 高架下には、公共施設などの利便施設や駐輪場などの
機能が必要である。
- 放置自転車により、駅前環境が阻害されている。
- 環境整備も含めた総合的なまちづくりが必要である。



■高架下を活用した商業施設の例



■視察の様子

活動報告② 第7回まちづくり連絡会（まちの点検）/平成19年7月31日実施

先進事例の視察会や竹ノ塚駅周辺の現状把握を踏まえ、駅西口グループ、駅東口グループ、高架下グループの3つのグループに分かれて、まちの点検を行いました。その中で、竹ノ塚駅周辺の問題点や残していきたいところを改めて確認しました。



■まちの点検の様子



■問題となっている大踏切



■意見交換の様子



■各グループの発表の様子

◆確認した主な問題点◆

- ・狭い駅前広場
- ・危険性の高い踏切
- ・鉄道に分断されたまち
- ・西口駅前の密集市街地
- ・歩行者・自転車交通量の多い通り
など

◆まちの良いところや残したいところ◆

- ・住宅地の中の緑
- ・駅前通りの街路樹
- ・公園や神社などの憩いの場
- ・商店街のカリン並木
など



■「まちの点検」の結果をまとめた模造紙

「まちの点検」の最後には、問題点や残していきたいところなど、まちに対する様々な思いを、一枚の模造紙にまとめました。

竹ノ塚駅周辺のまちの課題をまとめました!!

これまでの検討やまちの点検、アンケートの結果により、竹ノ塚駅周辺地区の主な課題を6つに整理しました。

まちの現状と問題点	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道によって東西に分断されたまち ・ 危険性の高い踏切 ・ 長い遮断時間 	<p>→ 鉄道高架化の推進</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 狭い歩道 ・ 交通量の多い通り ・ 駅北側から駅への接続道路の未整備 	<p>→ 道路の整備・改善</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者・自転車・バスなどで混雑する駅前広場 ・ 駅前における「まちの顔」となるような施設・機能の不足 ・ 歩行の支障となる放置自転車 	<p>→ 駅前空間の整備</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 回遊性の向上が必要なまち ・ 鉄道によって東西に分断された商店街 	<p>→ にぎわいの創出</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが安心して遊べる場所の不足 ・ 緑の不足 ・ バリアフリーに対応していないまち ・ 駐輪場の不足 	<p>→ 住環境の整備</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険な運転をする自転車 ・ 無理な踏切横断 ・ 路上駐車や放置自転車 	<p>→ 意識の向上</p>

今後は、このような課題を踏まえ、竹ノ塚駅周辺をより良いまちにするためにまちづくりの目標設定や、まちづくり構想案の作成に取り組みます。

◎ これまでの取り組み

まちづくり連絡会では、これまでに様々な活動を通して、竹ノ塚駅周辺のまちについて検討を行ってきました。

第4回まちづくり連絡会（4月18日）

内容：まちづくりアンケートについて
先進事例視察について

第1回まちづくりアンケート（5月実施）

第5回まちづくり連絡会（5月29日）

内容：草加市内の先進事例視察
（草加駅・松原団地駅・新田駅）

第6回まちづくり連絡会（6月20日）

内容：竹ノ塚駅周辺の現状把握
課題の整理

第7回まちづくり連絡会（7月31日）

内容：まちの点検（課題の再確認）
課題のまとめと発表

第8回まちづくり連絡会（9月19日）

内容：第1回アンケートの報告
まちづくり方針の検討



■先進事例視察の様子（H19年5月29日）



■第6回まちづくり連絡会の様子
（H19年6月20日）



■まちの点検の様子（H19年7月31日）

今後は、「まちの課題」を解決し、まちづくりをより具体的・現実的なものにするために、「まちの将来像」の検討を行います。「まちの将来像」の検討については、第2回アンケートを実施し、地域のみなさまのご意見をお聞きする予定です。

お問い合わせ先

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会事務局

（足立区都市整備部 市街地整備・立体化推進室 市街地整備課）

担当：須藤、志田野、古賀

〒120-8510 足立区中央本町1-17-1 南館4階

TEL 03-3880-5484

FAX 03-3880-5605

E-mail t-rittai@city.adachi.tokyo.jp

竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会では、駅周辺のまちづくりや鉄道立体化について、地域のみなさまからご意見・ご要望等をお待ちしております。ご連絡は、事務局までお寄せ下さい。